



学校だより 穂波 平

令和5年度 第4号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

「1学期の振り返りをしよう」～ 成果と課題の確認と次への準備 ～

校長 菊地 範士

中体連大会での、みなさんの活躍はとてもすばらしかったです。最後まであきらめない姿、一生懸命な姿に感動しました。勝った試合も負けた試合も悔いの残らない試合になったのではないのでしょうか。3年生の活躍はもちろんですが、2年生、1年生も3年生のために全力でプレーし、応援し、裏方の仕事をして支えてくれました。まだ来週も第3ラウンドがあります。怪我などに注意して練習してください。



さて、今日から7月です。1学期も残り3週間。登校日数は14日間です。みなさん、1学期を振り返ってみてください。学習面はどうだったでしょうか。自分の係や専門委員会の仕事はどうだったでしょうか。部活動はどうだったでしょうか。友達や先生との関わりはどうだったでしょうか。心の成長はあったでしょうか。4月は新しい環境になり、新しい仲間や先生方と出会い、学級づくりに取りかかりました。5月は修学旅行などの学年行事で学年の絆を深めました。6月は授業参観や学校訪問、定期テストなどがあり、学習の定着を確認しました。きっと、みなさんはこの3か月で様々な成長がみられたはずです。残りの14日間で1学期の成果と課題を確認し、2学期へのよい準備とするように過ごしてほしいと思います。

最後に、頑張るコツを紹介します。

精一杯の努力をずっと続けることができる人などほとんどいません。途中でやめてしまったら、もったいないし、せっかくの努力もなかなか報われません。だから、頑張るのは良いけど、頑張りすぎるのは良くないのです。ちょっと余裕を残した努力を続けることを頑張るのです。そうしたほうが頑張れるし、より伸びるのです。無理せず、コツコツ続けることが大切です。



PTA古紙回収へのご協力、ありがとうございます



6月18日（日）に、PTA施設委員会主催の古紙回収が4年ぶりに行われました。例年と違い、回収場所が学校のテニスコート西側とアカツキの2カ所となり、地区ごとに担当時間を決め、回収作業を行いました。当日お手伝いいただいた、施設委員の方や保護者の皆様、大変ありがとうございました。

アカツキには、四中の他にも少年団や地域の古紙回収で集めた古紙が積まれたトラックが来ており、トラックの荷台から古紙を降ろす作業を現場にいた四中生が率先してお手伝いしていました。後日学校宛に地域の方から連絡が入り、「大変助かりました。ありがとうございます」とお礼の言葉をいただきました。

次回のPTA古紙回収は12月を予定していますが、学校では定期的にアカツキさんが回収に来てくれていますので、ご家庭にある古紙や段ボール、アルミ缶など、お気軽に学校にお持ちください。また、PTA母親委員会ではベルマークも随時回収しています。ご家庭にあるベルマークを切り取って学校まで持ってきてください。なおテトラパックについては、紙容器を「開いて」「洗って」「乾かして」から学校に持ってきてください。



品 名	数量(kg)	金額(円)
古 紙	2900	19920
雑 紙	120	280
アルミ缶	33	2310
古 布	40	40
リサイクル奨励金		9270

【18日の古紙回収実績】



卒業生一日先生の日 令和5年6月1日（木）

四中卒業生の野村一樹様（前PTA会長）、杉浦優希様を講師に招き、「人生はいつもスタートライン」と題した講演会では、学生時代から将来の夢まで、大変興味深いお話を聞くことができました。講演会の最後にお話いただいた、「ネガティブはだめじゃない」という言葉は、悩み多き中学生の心に深く刺さったようです。



（生徒の感想から）

『人生は自分次第で変えることができるのだと思うことができた』

『これからは今までの体験や経験を次につなげ、未来を見据えられるようにしたい』

『何歳からでもチャレンジできるということを忘れないようにしたい』

『努力を続けて、夢に向かって失敗を恐れずに何事も挑戦していきたい』



これから大会、コンクールが控えている部活動もあります。引き続き応援よろしくお願いします。